

【第10回 奈半利町ちびこトライアスロン大会要項】

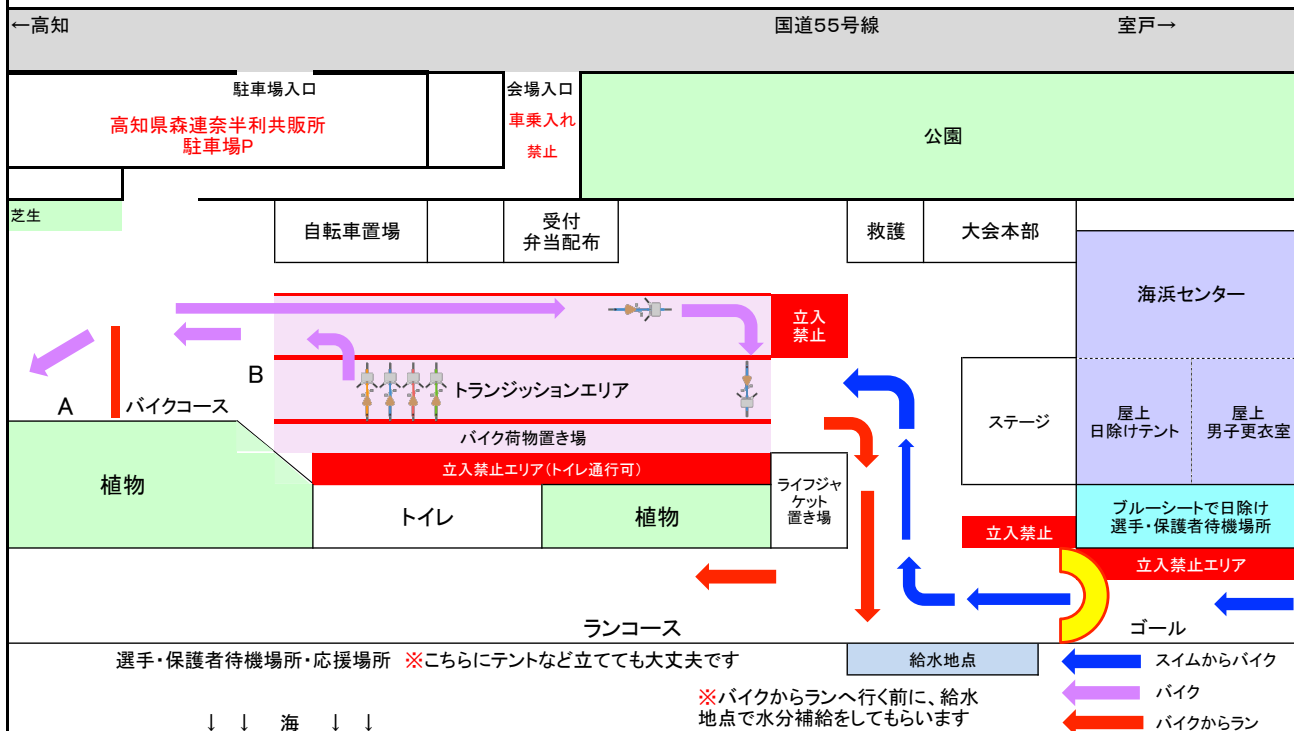
主催	みなと未来会議	共催	高知県奈半利町	運営	スポーツマックス(株式会社ドリームメーカー)
開催趣旨	トライアスロンに挑戦し、完走などの目標をもつことの大切さと、スポーツの素晴らしさ、ひととのふれあいを体験する				
開催期日	2019年7月28日(日) ※悪天候の場合8月4日(日)に開催。スポーツマックスホームページ(http://www.spomax.jp)、ブログ、登録されたメールにお知らせします。				
会場	高知県安芸郡奈半利町甲2293-2 ふるさと海岸 奈半利海辺の自然学校				
スケジュール	受付開始8:00、練習可能時間8:10～8:35、 受付終了8:40 、開会式8:45、国体選手デモンストレーション9:00、Aクラススタート9:30、Bクラススタート10:30、Cクラススタート男子11:30、宝探し13:00、表彰式13:30、表彰式終了後もち投げ ※ 各クラスが終わり、準備が出来次第スタートするので、時間が前後することもあります。				
練習に関して	8:10 から、バイクのコースを走ります。練習したい選手は、 8:10までに指示された場所 に集まってください。こちらで先導しますので、ゆっくり走行します。そのときに、ヘルメットは必ず着用してください。希望者が多い場合は、変更することもあります。				
参加資格	(1)全競技に完走する体力と自信のある小学生 (2)日ごろからスポーツに接している (3)大会で定めた競技のルールや注意事項を守るひと (4)保護者の同意が得られているひと				
クラス	(1)Aクラス:小学1年生・2年生 (2)Bクラス:小学3年生・4年生 (3)Cクラス:小学5年生・6年生				
競技内容	スイム:水泳(Aクラス:20m、Bクラス:40m、Cクラス:60m) ※天候により、変更あり				
	バイク:自転車(Aクラス:2. 8km、Bクラス:2. 8km、Cクラス:2. 8km)				
	ラン:マラソン(Aクラス:1km、Bクラス:1. 5km、Cクラス:2km)				
	各クラスにわかれ、3種目の合計を競う。男女同時にスタートするが、表彰は、男女別、学年別でおこなう。				
定員	各クラス各40名程度。合計先着120名程度。				
表彰	①各クラス男女1位任天堂Switch、2位Baby-G、3位アウトドアテーブル、4位ナイキスイムバック、5位ボディバック ※表彰式にてお渡しします ②各学年男女上位3名には表彰状 ③完走者全員に記録賞と完走賞(メダル、バスタオル)、10周年記念ステンレスボトル				
申込方法	スポーツマックスホームページをご覧頂き、申込専用ページから申込ください				
参加料	3,000円(お弁当、お茶、参加賞、保険付) ※ 事前払い				
準備物	バイク(自転車)、ヘルメット、スイム・バイク時の長袖、飲み物、タオル、着替え、ゴーグル、スイムキャップ、ライフジャケット、肘あて、膝あて。こちらでも、 <u>ライフジャケット、肘あて、膝あては無料レンタルしております</u> 。 ※ バイク、ヘルメットの貸し出しはしていません。				
駐車場	会場手前の県森連奈半利共販所に車を止め、自転車は受付南側の自転車置場へお願いします。会場への車の乗り入れは禁止です。				
問合せ先	スポーツマックス(電話:088-803-7112 平日9:30から17:30 メール: info@spomax.jp)				

【第10回 奈半利町ちびっこトライアスロン 会場図 コース図】

◆当日の流れ

(1) 駐車場に車をとめる(会場への車の乗り入れはできません) (2) バイクを自転車置場へ(1, 2年生はトランジションエリア) (3) 受付でゼッケンなどを受取り胸と左腰につける (4) 荷物は選手待機場所へ ※練習は、8:10~8:35までの予定で、受付やトランジションエリア付近は大変混みますので、速やかに移動をお願いします。バイクは8:10から一斉におこないます。なお、スイムの練習はできません。

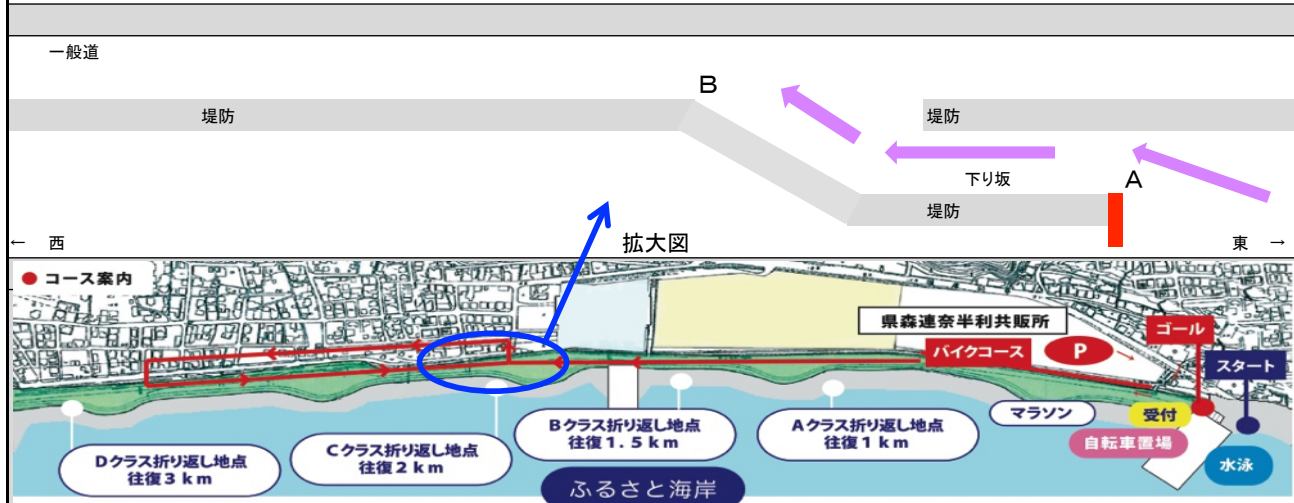
【詳細地図 会場内コース図】



【スイム→バイク→ラン】

- (1) トランジションエリアにバイクをセッテン順に縦に置く。必要なもの(ヘルメットなど)はバイクにかけるか、バイク荷物置き場に置いてください
- (2) スイムからバイクに乗り換え時、**Aクラスのみ保護者1名がヘルメット、肘当て・膝当てをつける・外す補助可能(B・Cクラスは選手がおこなう)**
- (3) ヘルメット、肘当て、膝当てを必ずつけてください。ライフジャケットは任意着用となります。
- (4) トランジションエリアから**B地点、A地点まではバイクを押して移動**し、坂を上がったA地点から乗ります(上図)
- (5) 帰りは**A地点でバイクから降り、B地点を通り、トランジションエリアの奥から自転車**を縦に、スタンドなどで必ず立てて止めます
- (6) 肘当て・膝当てをつけたままランを走っても構いません。
- (7) ライフジャケットは、「ライフジャケット置き場」に置いてください。
- (8) 脱いだヘルメット、肘当て、膝当ては、バイクにかけるか、バイク荷物置き場に置いてください
- (9) バイクからランへ行く前に、給水地点で水分補給をしてもらいます

【バイクコース】



【バイクコースから一般道へ出る際の注意事項】

- (1) 下り坂が細くて、坂の下がすぐにコーナーのため安全を考慮しA地点でバイクから降りて坂を下り
(2) B地点からバイクに乗り、一般道へ ※基本的には左側に寄って走り、追い越すときは右側から追い越すようにしてください

【その他】

- (2) 会場の関係で待機場所が少なくなっております。子どもたち優先で譲り合ってください